

月

夜空に浮かぶ月を掠め取り
消してしまいたい

涼しげな含み笑いと
生暖かい血に飢えた企み

その一方で、あらゆる憎悪が埃に塗れているのは
お前が私の心を鮮明に映し過ぎたから

たとえばそれは、白くつやつやと光るゴキブリであり
たとえばまた、黄色いプラスチックの箱の内部である

扉が、ばたんばたと喚いている
湿った風の仕業

既に隠者の自由は剥奪され
すべてが白日の下に曝されている

意識を放棄することで得た平安
それは代償と言えるほどのものであったのか

教えてほしい
私が垂れ流す血に、一体どんな意味があるのかを

壮大な、とか
確固たる、とか

私の唇は指先を舐る
生れ落ちた頃を思い出すことの恐怖

また少し月は高く、そして
また少し小さく、白くなった

断罪など必要であるはずがない、と
月は微笑している

(2010.6.20)